

ゴムロールの事故と対策

ロールに起こる主要なトラブルの原因と対策

トラブル	原因	対策
1.細かいクラックが全面に発生する	<ul style="list-style-type: none"> ・不適当な条件で長期間保存した場合 (例：日光に当たる環境下での保管) ・ニップ圧のかけ過ぎ 	<ul style="list-style-type: none"> * 直ちに研磨して下さい * ニップ圧を下げてご使用ください * ゴム材質の変更をご検討下さい
2.深いクラックが全面に発生する	<ul style="list-style-type: none"> ・細かいクラックの成長 ・オゾン、熱劣化 	<ul style="list-style-type: none"> * 直ちに研磨して下さい * 巻替えをご検討下さい
3.クラックが部分的に発生する	<ul style="list-style-type: none"> ・ニップ圧が不均一 ・クラウン量が不適正 	<ul style="list-style-type: none"> * ニップ圧が均一になるようご調整下さい * クラウン量をご調整下さい
4.両端部のゴムと鉄芯間の剥離	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウン不足により端部に荷重が集中した場合 ・カバー材の発熱 ・長期ご使用による経年劣化 	<ul style="list-style-type: none"> * クラウン量をご調整下さい * テーパーを付けて下さい * 回転不具合等の原因をご確認下さい * 補修・巻替えをご検討下さい
5.剥離現象が全面に発生する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ニップ圧のかけ過ぎ ・高温下での長時間利用による接着層劣化 ・初期不良 	<ul style="list-style-type: none"> * ニップ圧をご調整下さい * 鉄芯の内部水冷を行って下さい * 剥離原因の調査、巻替え
6.円周方向に溝または筋模様が発生する	<ul style="list-style-type: none"> ・厚みのあるシートが一定の場所を通過した ・シートや用具の端部でゴムが摩耗した 	<ul style="list-style-type: none"> * ニップ位置を定期的にご調整下さい * 定期的な研磨して下さい
7.ロールの片側が平らになった	<ul style="list-style-type: none"> ・ニップをかけたまま機械を止めた場合 ・ロールを直置き保管した場合 	<ul style="list-style-type: none"> * 温水を掛けながらロールを回転させて下さい * 研磨して下さい
8.表面が硬化した	<ul style="list-style-type: none"> ・長期保存による表面硬化 ・長期ご使用によるゴム劣化 ・薬品（硬化性の溶剤等）を付着させた状態で保管 	<ul style="list-style-type: none"> * 研磨して下さい * 巻替えをご検討下さい
9.表面が軟化した	<ul style="list-style-type: none"> ・薬品（有機溶剤等）に侵された場合 	<ul style="list-style-type: none"> * 研磨して下さい * 耐薬品性材質への巻替えをご検討下さい
10.表面に凹凸が発生した	<ul style="list-style-type: none"> ・スリップによる段縞の成長 ・薬品による浸食 	<ul style="list-style-type: none"> * 研磨してください * 硬さ、クラウン、材質の変更をご検討下さい
11.局部的に凹凸が発生した	<ul style="list-style-type: none"> ・ニップ圧のかけ過ぎ ・高熱による接着面の部分剥離 	<ul style="list-style-type: none"> * ニップ圧をご調整下さい * 鉄芯の内部水冷を実施してください

上記事象は一例ですので、不具合発生の際は弊社担当にご連絡下さい。